

第103回不正対策研究部会・第30回不正対策勉強会 in 大阪

開催：	平成27年1月30日（金）午後1時より～午後5時まで 北浜ビジネス会館にて		
出席人数：	正部員8名、正会員オブザーバー1名、賛助会員オブザーバー2名、 日遊協参加者4名同友会参加者3名、余暇進参加者2名、合計20名		
出席者リスト：	リーダー		部会 勉強
	松本 浩	株式会社ヒカリシステム	出 出
	サブリーダー		
	市川 忍	株式会社ダイナム	出 出
	正部員		
	梅野 唯行	株式会社合田観光商事	出 出
	藤 栄一郎	株式会社キョウサン	出 出
	柏 信吾	株式会社パンドラ（アメニティーズ）	出 出
	渡邊 雅也	株式会社アメニティーズ（アメニティーズ）	出 出
	徳永 正宣	株式会社チアエンタープライズ	出 出
	山本 譲	株式会社三永	出 出
	正会員オブザーバー		
	磯本 一	株式会社キョウサン	出 出
	賛助会員オブザーバー		
	米田 潔	オムロンアミューズメント株式会社	出
	増田 真也	オムロンアミューズメント株式会社	出
	一般社団法人日本遊技関連事業協会（日遊協） 参加者		
	3名	株式会社マルハン	出 出
	1名	株式会社アプリイ	出 出
	一般社団法人日本遊技産業経営者同友会（同友会） 参加者		
	3名	株式会社エムズ・ユー	出 出
	一般社団法人余暇環境整備推進協議会（余暇進） 参加者		
	2名	株式会社成通	出 出
第1部 第103回不正対策研究部会			
討議事項：	1) B社製スロットB不具合アンケート		
		AT消失、役物破損・異常について18社からのアンケート回答を情報共有し、 各社の対応、部会としての要望を検討した。	
	2) ゴト被害アンケートについて		
		発生件数、ゴト被害金額、被害届受理などの推移について情報を共有した。 又、お客様からのゴト情報提供を呼び掛ける掲示物の効果について検討した。	
	3) アンタタッチャブル トピックについて		
		スロットVのセルゴトで複数パターンの現象が発生している情報を共有した。	
	4) 磁石ゴトについて		
		ゴト師の練習について情報を交換した。	

討議事項：	5) 遊技台販社架空取引詐欺事件について
	背景や経緯について情報を交換した。
	6) 一般社団法人遊技産業健全化推進機構 立ち入り検査
	検査拒否の事例の詳細、実際の検査時の手順などについて情報を交換した。
	7) 部会開催スケジュールについて
	未定となっていた4月6月10月12月の開催について検討した。
	8) 警察庁生活安全局課長の講話について
	今後注意を徹底すべき点を情報交換、検討した。
次回開催	第104回不正対策研究部会
	平成27年2月20日（金）
	午後1時～午後3時
	PCSA会議室
第2部 第30回不正対策勉強会	
討議事項：	講師：有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 代表取締役 高石 隆一 様
	<テーマ> 「最新のゴト情報について」
	1. 2014年のゴト発生状況
	2. ART・AT機を狙ったセルゴト
	3. ART・AT機を狙った電磁波ゴト
	4. クレジット上げゴト
	5. 磁石ゴト
	6. 玉・メダル持ち込み、持ち出し
7. 不正サブ基板	